

どのように CloudCenter の PostgreSQL DB へのログインにか。

目次

[概要](#)

[DB が動作しますであるに接続されることできる確認し、ことをどのようにか。](#)

[どのように CloudCenter マネージャ \(CCM \) の DB にログインか。](#)

[ログオンされればどのように DB を問い合わせますか。](#)

[どのように DB から終了しますか。](#)

[他のいくつかの基本 DB コマンドとは何か。](#)

[それはなぜコマンドに置くとき何もしていませんか。](#)

概要

この資料はデータベース (DB) 内の CloudCenter および使用 基本的なコマンドの PostgreSQL データベースにログインにどのようにで記述します。

DB が動作しますであるに接続されることできる確認し方法、ことを

データベースに接続できる実行しているそれかどうか確認するためにこれらのコマンド・ライン 入出力に続けば。

```
# ps -ef | grep postgres
# postgres 802 1 0 Jan09 ? 00:00:27 /usr/pgsql-9.5/bin/postgres -D /var/lib/pgsql/9.5/data
# postgres 802 1 0 Jan09 ? 00:00:27 /usr/pgsql-9.5/bin/postgres -D /var/lib/pgsql/9.5/data
# postgres 1010 802 0 Jan09 ? 00:00:00 postgres: logger process
# postgres 1071 802 0 Jan09 ? 00:00:04 postgres: checkpointer process
# postgres 1072 802 0 Jan09 ? 00:00:14 postgres: writer process
# postgres 1073 802 0 Jan09 ? 00:00:13 postgres: wal writer process
# postgres 1074 802 0 Jan09 ? 00:00:16 postgres: autovacuum launcher process
# postgres 1075 802 0 Jan09 ? 00:00:40 postgres: stats collector process
# postgres 5082 802 0 08:57 ? 00:00:00 postgres: cliqr cliqldb 127.0.0.1(43594) idle
# postgres 5121 802 0 09:09 ? 00:00:00 postgres: cliqr cliqldb 127.0.0.1(43602) idle
# postgres 5125 802 0 09:11 ? 00:00:00 postgres: cliqr cliqldb 127.0.0.1(43604) idle
```

どのように CloudCenter マネージャ (CCM) の DB にログインか。

Cloud センター マネージャの DB へのログインに、このコマンドを実行して下さい: `psql -U cliqr -d cliqldb`。

CCM は cliqr であるパスワードのためにプロンプト表示します。

これはユーザ cliqr として cliqldb DB に接続します。

ログオンできれば DB を問い合わせる方法

DB を問い合わせるために `cloud_types` から『*』を選択します選択コマンドをのような実行できます;

`cloud_types` は `cliqrd` の表です。

DB から終了する方法

DB から終了するために型 `\q` を使用して下さい

他のいくつかの基本 DB コマンドとは何か。

これは DB で動作する基本的なコマンドのリストさまざまな情報を得るためにです:

- DB 操作コマンドすべてをのような変わるか、または作成しますリストして下さい `\h`
- コマンド プロンプト コマンドすべてをリストして下さい `\c`。
- ユーザからの DB 表すべてをリストして下さい `\dt`
- DB 定義を示して下さい `\d NAME`
- DB すべてを示して下さい `\l (L) 小文字`
- すべての DB ユーザを示して下さい `\DU;`
- ユーザからのすべてのインデックスを示して下さい `\ディディミアム;`

コマンドに置くときそれが何もしない理由

すべてのコマンドはセミコロンで「終了する必要があります;」、置かなければその 1 つはコマンドの真中で復帰改行文字が単にほしいと思うことを考えます。